

パブリックコメントのお知らせ

小松島市災害廃棄物処理計画の素案について



市では現在、「小松島市災害廃棄物処理計画」の改定に取り組んでいます。この計画は、災害時に発生する災害廃棄物の適正かつ円滑な処理の実施を目指し、平常時の備えや災害廃棄物処理に関する基本的な事項を定めたものです。計画の素案について、小松島市パブリックコメント手続要綱に基づき、市民の皆さま等からのご意見を募集します。

募集期限

3月19日(水)まで
(郵送の場合当日必着)

閲覧場所

市役所1階市民環境課、総合案内窓口、
市ホームページ

※市役所での閲覧時間は午前8時30分から午後5時15分まで
(土、日、祝日を除きます。)

提出方法

- 郵送 ● FAX
- 電子メール ● 持参

※必ず「住所・氏名・年齢・電話番号」をご記入ください。匿名での意見は受け付けできません。



提出・問

〒773-8501 小松島市横須町1番1号
(市役所1階②番窓口)

小松島市市民環境課(環境・公害担当)
☎32・2147 / FAX33・2234

✉ seikatsukankyo@city.komatsushima.
i-tokushima.jp

1/27

エシカル消費講座・ワークショップ ～お茶に学ぶエシカル消費～を開催しました!

エシカル消費とは、「地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動」のことです。

講師としてお招きした吉田真澄さん(株式会社Tea.M 代表取締役/食学アドバイザー)は、茶畑の保全活動を通して、食品ロスの問題や地域の課題解決に取り組むとともに、茶葉を使った商品開発や茶染め体験を実施するなど、人が集まる地域づくりに貢献されています。

吉田さんからは、「日々の中で、楽しみつつ、エシカルを実践していくことが大切」とのお話があり、茶葉を使ったさまざまなワークショップを行いました。

緑茶カレー実演

茶葉と野菜で作る緑茶カレーのレシピを紹介していただきました。実演を通して、茶葉を食べるといった新しい気づきがあり、参加者からは「今後は料理にも使ってみよう」との感想が寄せられました。



石うす体験

実際に茶葉を石うすで挽き、きめ細かな粉末にしました。茶葉の粉末は、料理やお菓子作りだけでなく、消臭剤等としても役立ちます。昔の暮らしでは当たり前のことが、実はエシカルにつながっています。



書道体験

茶葉の粉末を少量の水で溶いて書道を体験しました。もう飲まない廃棄してしまう茶葉が、墨絵のような濃淡が美しい芸術作品に生まれ変わりました。



アロマスプレー作り

殺菌効果のある緑茶に、好きな香りのアロマを数滴入れ、スプレーを作りました。お茶には飲むこと以外にも楽しみ方があり、私たちの生活に役立ったり、潤いを与えてくれることを学びました。



今回の講座・ワークショップは、お茶に限らず、私たちが普段使っているものや食べているもの、また、廃棄してしまうものが、何か他の用途でも利活用できないか楽しみながら考え、エシカル消費の実践につなげていく良い機会となりました。

市市民環境課 環境・公害担当 ☎32・2147 / FAX33・2234

✉ kankyouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp